



夏休み中は特に注意!! ①

～SNSのトラブルとは～



夏休みは「SNS」による被害・トラブルが急増する！



夏休み、みなさんはどう過ごしますか？長期休みにはスマホを触る時間が増え、SNSの閲覧や交流が盛んになることから、知らないうちに危険な犯罪に巻き込まれてしまう子どもが増加する傾向にあります。SNSを利用する時は、安全に利用し、ネット上で知り合った人との交流などは気をつけて行動しましょう。

長期休みに起こりやすいSNSトラブルの注意点をおさらいし、夏休みを楽しく安全に過ごせるようにしましょう。



その画像、送らないで！！

SNS上で仲良くなった相手から「性的な画像を送ってほしい」などと言われ、つい送ってしまった…というトラブルが増えています。送った画像を消すことはできません。もし相手が画像を保存してしまえば、あなたの知らないところで**画像が流出したり、拡散、脅迫されたりなど、一生苦しむことになります。**たとえ優しくても、好意を持っていても、絶対に性的な画像は送ってはいけません！また、金銭的な援助を求め、性的画像を送ったり、製造したり、送らせることも犯罪です。



気軽に会いに行ったら…



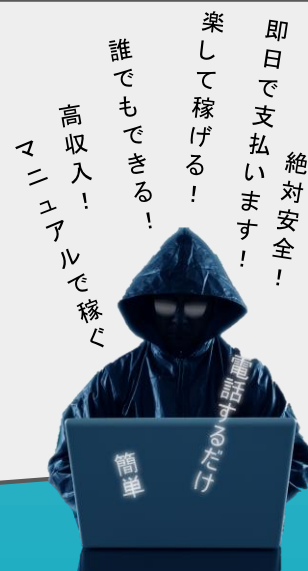
SNSで知り合った友だち。その人が「本当のこと」を言っているか、確認する方法はありません。ネットの友人に直接会うことには危険が伴います。同じ趣味で意気投合したとしても、悩みを聞いてくれる優しい人だと感じても、**SNS上では簡単に「嘘」をつくことや「なりすまし」ができてしまい、本当の姿や目的を見抜くことはできません。**気軽に気持ちで会う約束をしないように心がけましょう！



そのバイト、大丈夫！？

夏休みだから稼ごう！と思ってスマホを使って割りの良いアルバイトを検索。「誰でもできる」「高収入！」「楽して稼ごう」「中学生でも稼げます！」という言葉に信じて応募すると、それは闇バイトだった…というケースも。「登録に使うから」といって個人情報を渡してしまい、やりたくないのに詐欺の片棒を担がされた、なんていう事件も起きています。

一度相手に渡してしまった個人情報はどこに拡散されるかはわかりません。その個人情報を盾に、「個人情報をばらまくぞ」と脅迫されてしまってお金をとられた、詐欺グループから抜けないといった被害も。犯罪だと分かっているのに、抜け出すことができない…などということにならないためにも、**「好条件のアルバイトは注意する」「普段使わないような秘匿アプリを使うよう指示されたら疑う」など、気をつけて情報に触れましょう。**



スマホ・SNSから離れ、友達や家族と楽しい夏休みを過ごしてみませんか？

